

授業科目 車いす・シーティング実習

【担当教員名】 東江 由起夫、前田 雄、高橋 良明		対象学年	3	対象学科	義肢
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	60
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○		○	○	◎	
【概要・一般目標：G10】 ユーザーに適切な車いす・シーティングシステムを供給するために、採寸採型、製作および適合の技術を身につける。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
1. 車いす・シーティングを作成するための採寸および採型を行なうことができる。 2. 身体特性を考慮した設計を行なうことができる。 3. 設計したシーティングの製作を行なうことができる。 4. 製作したシーティングの適合を多角的に評価し、適切な修正を行なうことができる。 5. 適合および修正の過程を説明することができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション				講義
2	モジュールタイプ：設計と採寸			1, 2	実習
3	モジュールタイプ：製作			3, 4	実習
4	モジュールタイプ：製作			3, 4	実習
5	モジュールタイプ：適合			5	実習
6	モールドタイプ：採型			1, 2	実習
7	モールドタイプ：製作			3, 4	実習
8	モールドタイプ：適合、張り調整適合			5	実習
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		小児から高齢者までの姿勢保持 工学的視点を臨床に活かす	編集 日本リハビリテーショ ン工学協会、SIG 姿勢保持	医学書院	2007・4,700円＋税
参考書		からだにやさしい車いす 車椅子 のすすめ 車椅子ハンドブック 車いす・シーティング(仮名)	著 Bengt Engstrom、訳 高 三輪書店 橋正樹、中村勝代 監修 日本車いすシーティン グ協会	はる書房	1997・2,718円＋税 2011・この教科書は現在 (2010.12) 編集中のため、タ イトル、価格は未定
その他の資料					
【評価方法】 レポート70%、姿勢30%		【履修上の留意点】 原則、欠席1回につき－5点、遅刻1回につき－3点を最終評価から減点する。また遅刻2回で1回の欠席とする。 授業の1/3を欠席した者は、原則、科目評価資格を失うものとする。			